

2026年7月16日
スマートニュース株式会社

スマートニュース、AIが記事面の配信カテゴリを推奨する 広告配信ソリューション「スマートコンテキスト」を提供開始

約700種類の記事カテゴリから商品・サービスに合う配信カテゴリを提示し、
“今読んでいるテーマ”に沿った自然なブランド接点を創出

世界中の良質な情報を必要な人に送り届けることをミッションとするスマートニュース株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO: 浜本階生）は、広告事業（SmartNews Ads）において、**AI**が記事面の配信カテゴリを推奨する広告配信ソリューション「スマートコンテキスト」の提供を開始します。

「スマートコンテキスト」は、2026年2月に発表したブランド広告コンセプト「Deep Attention & Deep Moments」(※1)に基づく新ソリューションです。**SmartNews**上の記事内容に基づく約**700**種類の記事カテゴリから、広告主の商品・サービスに適した配信カテゴリを**AI**が推奨します。ユーザーが記事に没入しているタイミングで、読んでいるテーマに沿った自然なブランド接点を創出し、ブランド理解や好意形成を支援します。

※1 スマートニュース、ブランド広告向け新ソリューション群を提供開始「Deep Attention & Deep Moments」をコンセプトにブランド体験を深化（2026年2月4日）<https://about.smartnews.com/ja/news/2530.html>



SmartNews Ads

SmartNews 記事面 新プロダクト

スマートコンテキスト

AIが最適なカテゴリを自動推奨する、

記事面での文脈ターゲティング

「スマートコンテキスト」を提供開始。

約700種類のカテゴリで精緻な配信を実現。

「スマートコンテキスト」提供開始の背景

「専念視聴メディア」としての特性を活かしたソリューション展開

近年、情報量の増加や「ながら見」の常態化により、広告が十分に注視されにくい環境が広がっています。SmartNewsは、ニュースを読む目的で利用される「専念視聴メディア」として、広告がきちんと見られ、理解される接触を重視してきました。2026年3月には正方形動画広告「インパクトスクエア ビデオ」(※2)の提供を開始し、ブランドの世界観やストーリーをより深く届ける広告体験を提供しています。

※2 スマートニュース、広告新プロダクト 正方形動画広告「インパクトスクエア ビデオ」を提供開始(2026年3月5日)
<https://about.smartnews.com/ja/news/2541.html>

AIを活用した「伴走支援型」広告プラットフォームへの進化

また当社は、SmartNews Adsを、AIを活用して広告主の戦略立案から運用、効果検証までを支える「伴走支援型」の広告プラットフォームへと進化させることに注力しています。その一環として、広告主の商品・サービスや訴求内容に応じた配信設計の高度化を進めています。今回の「スマートコンテキスト」は、記事閲覧中のユーザーに、その記事の文脈に沿った広告が届けられるよう、記事のカテゴリ選定をAIで支援し、自然なブランド接点づくりにつなげられるソリューションです。

「スマートコンテキスト」の主な特長

- **AIが親和性の高いカテゴリを推奨し、自然なブランド接点を創出**
SmartNews上で閲覧されている記事の内容に基づくカテゴリ情報を活用し、ユーザーが“今読んでいるテーマ”に沿った広告配信を可能にします。広告主のLP等の情報をもとに、AIが商品・サービスや訴求内容と記事カテゴリとの関連性を分析し、親和性の高い配信カテゴリを推奨します。これにより、商材やキャンペーンテーマにより合った記事面を選定しやすくし、記事に意識を向けているユーザーに対して、ブランド理解や好意形成につながる自然な接点づくりを支援します。
- **煩雑なカテゴリ選択をAIが代替するため、配信設計が効率化**
「スマートコンテキスト」は、約700種類の記事カテゴリの中から、商品・サービスや訴求内容に合う配信カテゴリをAIが推奨します。多様な記事カテゴリを一つひとつ確認する負担を軽減し、商材に合う配信カテゴリを見つけやすくすることで、広告主や広告会社の配信設計を効率化します。
- **カテゴリの調整・除外設定により、柔軟な運用にも対応**
AIが提示した推奨カテゴリは、広告主や広告会社が配信目的に応じて追加・修正・削除できます。また、配信したいカテゴリの指定に加え、商材やブランドに合わない記事カテゴリを除外設定することもできます。これにより、AIによる推奨を活用しながら、商材やブランドとの親和性やブランドセーフティに配慮した運用が可能です。



スマートコンテキスト

約700の記事カテゴリから
指定したカテゴリの記事へ広告配信

- ✓ AI機能で最適な記事面カテゴリを自動推奨
- ✓ 手動での柔軟なカスタマイズ(追加・修正・削除)にも対応
- ✓ 除外指定でブランドセーフティにも対応

「スマートコンテキスト」の活用イメージ

例えば、金融サービス事業者が、スポーツイベントに関連した応援キャンペーンを実施する場合、広告主のLP等の情報をもとに、AIが商品・サービスや訴求内容と親和性の高い記事カテゴリを推奨します。口座開設やアプリ利用、キャンペーン応募の訴求に対して、「個人資産」や「ビジネス」などのカテゴリに加え、「スポーツ」などの関連カテゴリ候補を提示し、商材とイベント文脈に合う記事面への配信設計を支援します。

広告主や広告会社は、推奨カテゴリを確認したうえで、配信目的に応じてカテゴリを調整できます。利用シーンやキャンペーンテーマに応じたカテゴリの追加や、ブランドイメージに合わないカテゴリの除外により、商材や掲載環境に配慮した運用が可能です。「インパクトスクエアビデオ」など他の広告メニューと組み合わせることで、認知から理解促進までを見据えた設計にもつながられます。

ブランド広告および「スマートコンテキスト」の今後の展開

スマートニュースは今後も、「Deep Attention & Deep Moments」のコンセプトのもと、SmartNewsの強みである「専念視聴メディア」としての特性、信頼性の高い情報空間、記事面の文脈データを活かし、広告主の目的や商材特性に応じたブランド接点づくりを支援していきます。

「スマートコンテキスト」については、カテゴリ単位の配信に加え、今後はキーワードを活用した記事面ターゲティングへの拡張も予定しています。記事閲覧中の文脈をより精緻に捉えることで、ユーザーが関心を高めている瞬間に、商品・サービスと親和性の高い広告を届けられるよう、配信設計やターゲティング機能の高度化に継続的に取り組んでいきます。

本件に関する広告主・広告会社様からのお問合せ先
メールアドレス: ads-promotion@smartnews.com



SmartNews Ads について

SmartNews Adsとは、ニュースアプリ「スマートニュース(SmartNews)」に配信できる広告です。スマートニュースは、アプリ上に、インフィード、動画、ディスプレイ等様々な方法で広告配信を行っています。また、1人ひとりの関心にあわせたニュースとともに、有益な情報の1つとして広告を配信できます。 <https://ads.smartnews.com/home/>

スマートニュース株式会社について

スマートニュース株式会社は2012年6月15日の設立以来、「世界中の良質な情報を必要な人に送り届ける」をミッションに掲げ、日本と米国でニュースアプリ「SmartNews(スマートニュース)」を開発、国内のニュースアプリとしては最大級のユーザー数を誇ります。2023年末からは初めてのサブスクリプションサービス「SmartNews+」を開始、子会社のスローニュースとともに、優れたジャーナリズムによって生まれた良質な報道や多様なコンテンツを提供しています。世界中の膨大な情報を日夜解析し続けるアルゴリズムと国内外の3,000媒体以上ものメディアパートナーとの強力な提携関係のもと、スマートデバイスに最適化された快適なインターフェースを通じて、良質な情報を一人でも多くの利用者に効果的に届けることで、これからも社会に貢献していく考えです。 <https://about.smartnews.com/ja/>

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

スマートニュース 広報担当(田中)

pr_jp@smartnews.com